

## 令和7年度 全国学力・学習状況調査

## 和光市教育委員会調査結果概要

◆児童質問紙調査より抜粋。質問事項1から16はその傾向を示す上位2項目の合計。

## 小学校

回答率(単位%)

| 質問事項   | 和光市  | 埼玉県  | 全国   | 県との差  | 全国との差 |
|--|------|------|------|-------|-------|
| 1 朝食を毎日食べている。  | 92.9 | 94.3 | 93.7 | ▲ 1.4 | ▲ 0.8 |
| 2 自分には、よいところがあると思う。  | 86.8 | 88.5 | 86.9 | ▲ 1.7 | ▲ 0.1 |
| 3 先生は自分のよいところを認めてくれている。  | 92.9 | 94.8 | 92.2 | ▲ 1.9 | 0.7   |
| 4 将来の夢や目標を持っている。   | 79.5 | 84.7 | 83.1 | ▲ 5.2 | ▲ 3.6 |
| 5 学校に行くのは楽しいと思う。   | 85.4 | 88.4 | 86.5 | ▲ 3.0 | ▲ 1.1 |
| 6 友達関係に満足している。   | 91.0 | 92.7 | 91.7 | ▲ 1.7 | ▲ 0.7 |
| 7 人の役に立つ人間になりたいと思う。  | 96.5 | 96.8 | 96.4 | ▲ 0.3 | 0.1   |
| 8 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはある。   | 91.7 | 93.2 | 93.0 | ▲ 1.5 | ▲ 1.3 |
| 9 国語の勉強は好きだ。   | 62.7 | 62.6 | 61.4 | 0.1   | 1.3   |
| 10 算数の勉強は好きだ。  | 61.6 | 60.9 | 60.3 | 0.7   | 1.3   |
| 11 理科の勉強は好きだ。  | 81.9 | 81.4 | 80.1 | 0.5   | 1.8   |
| 12 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできている。  | 82.2 | 84.8 | 81.7 | ▲ 2.6 | 0.5   |
| 13 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。  | 89.2 | 90.2 | 87.4 | ▲ 1.0 | 1.8   |
| 14 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりする。   | 84.7 | 87.9 | 84.9 | ▲ 3.2 | ▲ 0.2 |
| 15 5年生までに受けた授業の中では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。   | 82.0 | 84.7 | 80.3 | ▲ 2.7 | 1.7   |
| 16 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う。                       | 76.9 | 75.7 | 68.6 | 1.2   | 8.3   |
| 17 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、ほぼ毎日あるいは、週3回程度使用している。  | 73.9 | 73.8 | 71.7 | 0.1   | 2.2   |
| 18 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、PC・タブレットなどのICT機器を、1日に1時間以上勉強のために使っている（遊びなどの目的に使う時間は除く）。<br>※上位3項目        | 18.9 | 18.4 | 19.6 | 0.5   | ▲ 0.7 |
| 19 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日30分以上読書をしている（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）<br>※上位3項目                 | 35.4 | 31.9 | 31.1 | 3.5   | 4.3   |
| 20 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日1時間以上勉強している（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。<br>※上位3項目 | 54.6 | 56.2 | 54.0 | ▲ 1.6 | 0.6   |

## 2 【自分には、よいところがあると思う】

○肯定的に回答した児童の割合は、R4から80%以上である。学校生活においては、引き続きすべての児童が成功体験を味わえるよう意図的に取り組むとともに、学校と家庭・地域が連携を図り、将来の夢や目標に向かって努力できるよう、児童の良さを認める声かけを行っていく。

## 3 【先生は自分のよいところを認めてくれている】

○肯定的に回答した児童の割合はR4から90%以上と高い水準である。児童が自身の良さを意識し、自己肯定感の向上につながるよう、引き続き、良いところを認める生徒指導をしていく。

## 5 【学校に行くのは楽しいと思う】

○肯定的に回答した児童の割合がR4から年々下がっていたが、今年度は向上した。授業改善だけでなく、友達との関わり、体験活動など、学校でしか味わえない教育活動を充実させることで、児童が学校生活をより楽しいと感じられるようにしていく。

## 17 【5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか】

○ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合は、R6以前と比較して大きく向上している。個別最適・協働的な学びを実現するためのツールとして、より活用できるよう、実践を重ねていく。